



特選一席

（本日のステージでの選者発表順
題詠・自由題の順に掲載）

坊城 俊樹 選

捨案山子川を流れて大海へ
北窓を塞ぐ自画像立てかけて

千葉 森 美樹
福岡 山口あや子

西村 和子 選

大寒の海ごつごつとオホーツク
人呑みし川とは見えず櫛紅葉

神奈川 石関 武之
広島 若本 鴻遊

正木ゆう子 選

三回で大なわとびの音になる
あの茂みに届いたらホームランな

長野 遠 音
福岡 あいだほ

高柳 克弘 選

がつんと夏ナウマンゾウのいた大地
滝落つる大地途切れし驚きに

東京 朝野 治美
岡山 池田 純子

井上 弘美 選

明日は伐る大木の影今日の月
小鳥来るプテラノドンも飛びし空

長崎 田原より子
東京 乗松 明美

宇多喜代子 選

山一つ大きくしたり山桜
なで肩の鬼も交じりて追儼式

神奈川 小林 政道
兵庫 渡辺 啓充

小島 健 選

鬼やらひ父となる子の大き声
全鱗の恍惚として蛇泳ぐ

神奈川 菅原 輝子
東京 此花 悠

三村 純也 選

大粒の音に始まる夕立かな
遠く見て母語り出す端居かな

大分 阿部 恭子
富山 野崎 郁雄

夏井いつき 選

終点のバスより大蛾掃き出しぬ
コンビニは光る水槽夜の秋

東京 嶋田 恵一
神奈川 青木喜代江

● 神野 紗希 選

火星大接近 山蟻 昼這ふ 栃木 龍 太一
タイムスリップするなら未来星流る 福岡 古賀 睦子

● 宮坂 静生 選

被災地に大きなポスト草の花 栃木 森 加名恵
降る雪はわが故郷の宝物 新潟 板垣 柳子

● 高野ムツオ 選

天体は大きな樞渡り鳥 栃木 龍 太一
雀には雀の丈の秋の空 大阪 柿谷 有史

● 片山由美子 選

夏至の夜や一粒大きアンタレス 福岡 小林 浩代
淡き日を拾ひ拾ひて秋の蝶 東京 種田 瀬音

◆ 特選二席——自由題（選者五十音順）

井上 弘美選 シュレッターの碎きゆく名や冬木立 江野古乃子

高柳 克弘選 人類の化石は未完天の川 龍 太一

宇多喜代子選 濡れ縁をはみ出す家族夏夕べ 佐々木和子

夏井いつき選 母猿も小猿も蜂を見てをりぬ 菅野 公子

片山由美子選 日に幾度出ては戻りて捕虫網 矢吹あさゑ

西村 和子選 壺一つ置きて涼しき出窓かな 川勾 幸子

神野 紗希選 糸瓜忌やはるかを薄き土星の環 檜崎美和子

坊城 俊樹選 ふらここを手懐けし夜のハイヒール 有本 仁政

小島 健選 灯ともして留守の寒さを払ひけり 石川 宣子

正木ゆう子選 母猿も小猿も蜂を見てをりぬ 菅野 公子

高野ムツオ選 空よりも海よりも露草の青 浅香 佳子

三村 純也選 虚子忌なき季寄の紙魚を払ひけり 坂井 愛子

宮坂 静生選 父乗せて母が櫓をこぐ銀河かな 氏家 亨